

関連項目：教育活動プラン⑤、⑥

あいさつ・マラソン・ボランティア清掃を通して心と体を育てる

目的

本校は、児童数23名の小規模校です。よりよい仲間づくりを基盤として、6年生6名を中心に児童会活動、早朝自主マラソン、ボランティア活動などを通して、健やかな心と元気な体の育成に努めています。

内容

● あいさつ運動の推進

児童会があいさつ週間の取組を呼びかけ、進んであいさつのできた人を紹介したり、シールを貼って評価したりするなどの活動をしたことで、意欲の高揚と継続化を図ることができた。

称賛と継続により、地域の人や横断の際に停まってくれたドライバーの方へのあいさつやお礼の言える子も増えてきた。

● 心と体を鍛える早朝自主マラソン

平成21年度3学期より始めた始業前の朝の自主マラソンは、児童個々が周回数目標を設定し、体力づくりの一環として定着している。全校児童、職員で世界の国のどこまで行けるかを目標にしていることが、意欲の源となっている。また、学校生活のスタートとして6年生が率先してあいさつの声かけをする場ともなっている。



● 学校をきれいに！ボランティア清掃

自然豊かな本校は運動場が広く、たくさんの雑草が生える。朝の自主マラソン後には、必ずボランティア清掃として除草活動が行われる。雨天時も校舎内の清掃を行っている。

ボランティア清掃への参加をポイント化し、目標達成時には、児童会主催で「遊びの日」が企画・運営され、全校児童で自分たちの頑張りを祝っている。



● 色別チーム活動によるリーダー養成

運動会での競争遊戯を始め、学校行事や給食、大浜タイム（運動）などは、縦割りグループとして活動している。

年間を通して活動することで、上級生が下級生の世話をすることが多く、思いやりや感謝、協力という心も育ってきている。

さらに、活動後には話し合いや感想を言う場を設け、考えや思いを伝え合っている。



成果

目標をもったあいさつ運動の推進、早朝自主マラソン、ボランティア清掃などに取り組んできたことで、元気な子どもたちの姿が見られるようになってきました。特にあいさつについては、97%の児童が進んでできていると答えるなど、心の面も育ちつつあります。また、本年度は、「欠席0の日」145日を達成目標にしています。このように子どもたちが楽しく学校生活を送れるよう今後も支援を続けていきたいと考えています。

